

就活クエスト in OSAKA 2023

第1回 大阪企業人列伝！ 実施報告

テ ー マ： 大阪で働くということ
実施日時： 2024(令和6)年2月17日(土)13:00～16:00
実施場所： キャンパスポート大阪(大阪市北区梅田1-2-2-400 大阪駅前第2ビル4階)
講 師： 南海電気鉄道株式会社 財務戦略グループ ブランド統括部 大久保 有紗氏
荒川化学工業株式会社 管理本部 人事部 小原 周氏
ファシリテーター： 大阪商工会議所 人材開発部 研修・採用支援担当 内村 留衣氏
参加学生数： 9 大学 12 名
(大学別) 大阪大学 2 名 / 追手門学院大学 1 名 / 大阪学院大学 2 名 / 大阪工業大学 1 名 /
大阪樟蔭女子大学 2 名 / 関西大学 1 名 / 摂南大学 1 名 / 阪南大学 1 名 /
桃山学院大学 1 名
(学年別) 2 年生 : 9 名 / 3 年生 : 2 名 / 博士 4 年生 : 1 名
企画・運営： 大学コンソーシアム大阪 キャリア支援部会 インターンシップ推進委員会
共 催： 大阪商工会議所

1.事業趣旨

本プログラムを通じて、バラエティに富んだ体験・成長のための表現(アウトプット)機会を提供し、学生における学修の深化および新たな学習意欲、そして低年次より自己の職業適性や将来設計について考える機会を提供する。それにより、将来に対する選択肢の増幅および多角的・俯瞰的視点の獲得、自己理解に基づく主体的な職業選択や高い職業意識の涵養をはかり、ひいては自主性・独創性あるグローバル人材の育成に貢献することを目指す。また、大阪商工会議所との連携のもと、プログラムを通じて学生が大阪の産業構造を知り、府内の中小企業の魅力に触れる機会を提供する。

2.プログラム概要

日程	会場	内容
2月17日(土) 13:00～16:00	キャンパスポート大阪	・プログラム趣旨説明 ・企業講演「大阪で働くということ」 ・質疑応答 ・ディスカッション「働く上で必要な能力」 ・グループワーク「自分の特長(強み)を知る」と発表・フィードバック ・総括 ・参加証授与

3.講演概要

■南海電気鉄道株式会社 大久保 有紗氏

大学では6年間、保健栄養学を学んでいたが、大学院修了後は専攻とは異なる分野である現在の企業に入社した。新卒1年目にあたる現在は、ブランド統括部に所属し、企業のブランド力向上を目指してHP内記事や社内誌の更新を担当している。就職活動は、先に活動を開始していた友人の話の参考にして、M1



(大学院修了2年前)の春に自己分析から始めた。春・夏の本選考時は食品の“おいしさを作る”ことを目的に食品系企業の研究職を志して内定も得られたが、その後、自身の本当の目的は“おいしさを共感”できて、笑顔になれる環境づくりであると気づき、「就職をして何を叶えたいか」、「どのような場所で自身の思いを実現したいか」という観点で就職活動を始め、秋採用で南海電気鉄道株式会社に入社した。今後は、愛着のある場所(出身地である和歌山と出身大学のある大阪)をつなぐ鉄道会社で、お客さまにもその愛着を持っていただき、共感していただけることを目標に、南海ブランドの向上に向けて働いていきたい。

■荒川化学工業株式会社 小原 周氏

出身地・出身大学ともに東京だが、大阪の企業に対して「他の業界の方との交流機会の持ちやすさ」や「地域愛から生じる地域密着の傾向があること」、「世界での活躍も期待ができること」等の魅力を感じている。大学卒業後は、化学製造業の老舗であり、業界においてBtoBで中間素材を製造・販売している大阪の荒川化学工業株式会社に入社し、現在は人事部の業務に携わっている。企業は各組織の連携のもとで運営されており、目に見えやすい業務以外に、裏方を含む様々な仕事があり、すべてが必要不可欠である。そのことを意識して職種研究に取り組んでほしい。就職活動を行う際は業務内容や勤務地、給与など、ここは押さえておきたいと考える「就職の軸」を見つけるとミスマッチを減らすことができる。また、面接時に企業のトップの方々から感じる社風と自身が合うかどうかを決め手の一つとなる。これまでの人生を振り返ると、「新しいことに怯まず行動して不安を消していくこと」や「自分の得意はとことん伸ばすこと」が重要で、社会に対して孤立せず、会社内および地域社会の人たちと共にプロジェクトを進めることで生活が豊かになったと感じている。皆さんも就職後は仲間たちと連携して働き、社会人人生を謳歌してほしい。



4.グループワーク(概要)

「働く上で必要な能力」についてディスカッションを行った後、「自分の特長(強み)を知る」をテーマにグループワークを行った。ワークシート(下図参照)を用いて他者から見た自分の印象を確認し、これからの就職活動にむけて自己分析を進めるためのヒントとした。

★強み発見シート

氏名					
協調性	論理的	判断力	柔軟性	行動力	チャレンジ精神
真面目	率先的	粘り強さ	責任感	好奇心旺盛	努力家
几帳面	積極的	計画的	ポジティブ	慎重	統率力
発想力	謙虚	向上心	分析力	元気	社交性



5. 当日の様子



6. 参加者アンケート

別紙のとおり

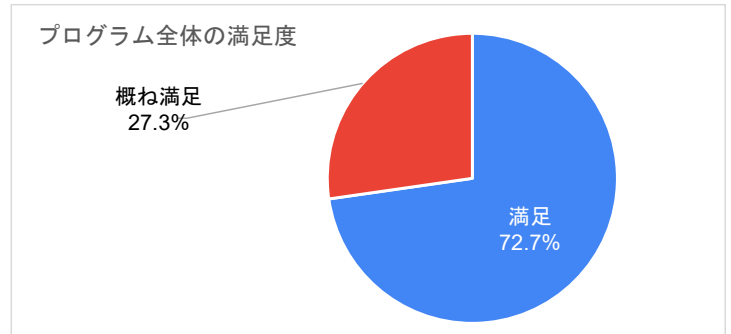
就活クエスト in OSAKA 2023 第1回 参加者アンケート

参加者数 9大学12名(回答者数 11名、回答率91.7%)

1. プログラム全体の満足度

(単位:名)

満足	8
概ね満足	3
満足できない点があった	0
不満	0



上記と回答した理由

【満足】

- ・講師の方々はもちろん、他大学の方々の就活との向き合い方など、さまざまな知識や考えを吸収することができたため。
- ・短い時間でたくさんのことを学べたと感じたから。
- ・実際に働いている人の話(経験談)を聞いて質問ができ、学生同士でディスカッションができて、とても満足度の高いイベントだった。
- ・就活で必要になるスキルをグループワークを通して学ぶことができた。
- ・就活に対する不安が一気になくなった感じがした。グループワークでも他大学の人たちと交流ができてよかった。
- ・企業説明以外にもグループワークを実施したので、今後コミュニケーションを取るうえで自分には何が足りないのか学ぶことができたから。
- ・グループワークがとても楽しく行えたから。
- ・他大学の学生と交流したことで視野が広がり、プログラムに参加したことで自分の就職活動への意識が高まったと感じた。

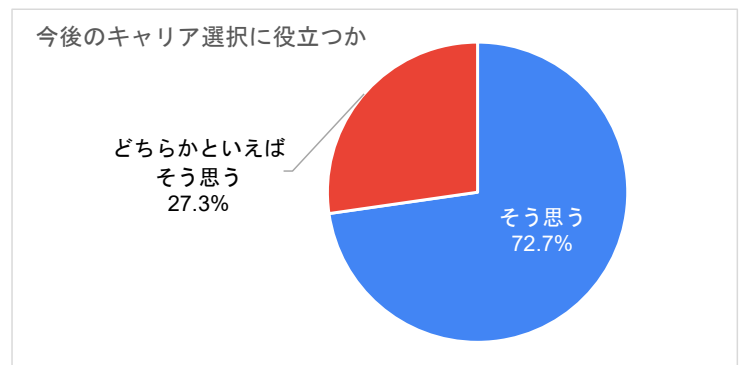
【概ね満足】

- ・社会人の方から直接お話を聞くことができ、グループワークでも楽しく活動できたから。
- ・自分の疑問に思っていることを、直接社会人の方に質問できたため。
- ・今までよりコミュニケーションがよく取れたため。

2. 今後のキャリア選択に役立つか

(単位:名)

そう思う	8
どちらかといえばそう思う	3
どちらかといえばそう思わない	0
そう思わない	0

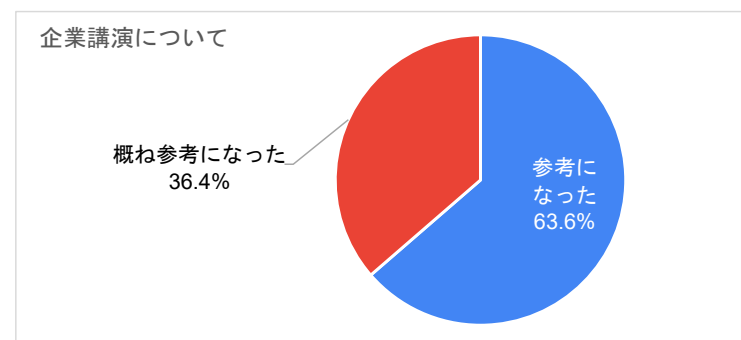


3. 各プログラムについて

(1) 企業講演について

(単位:名)

参考になった	7
概ね参考になった	4
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



上記と回答した理由

【参考になった】

- ・ 経験談を聞いてから、学生から社会人になる気持ちについて聞けたのがとてもありがたかった。
- ・ 学生の私たちが将来に向けて沢山の不安を抱えている中で、講演者の方々の学生時代に考えていたこと、普段の行動で意識していることを知れたので、今後の生活に活かしていけると思った。
- ・ これから就活を本格化しようと考えていた中で、実際に働かれている方のスケジュールやすべきこと、考え方などを知ることができ、自分に少し自信を持つことができたため。
- ・ 学べることが多くてとても勉強になった。
- ・ 講演を聞いてたくさん学ぶことがあった。質疑応答の際も丁寧に答えていただき嬉しかった。
- ・ 人事部など自分で調べるのが難しい業務など詳しく学ぶことができたから。
- ・ 四季報を使うことの大切さがわかった。

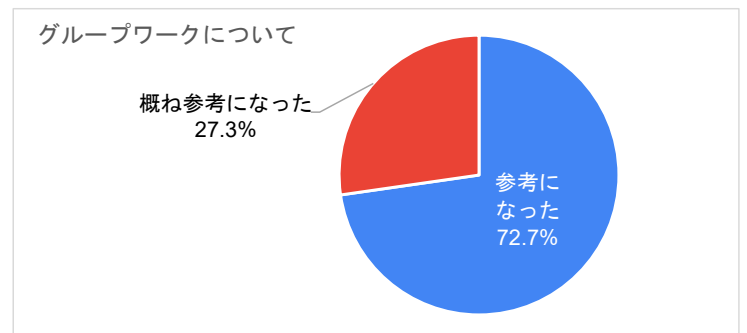
【概ね参考になった】

- ・ 会社の説明というより企業選びの軸を詳しく教えてもらえたから。
- ・ 質疑応答で就職までの流れを掴めたため。
- ・ 経験はいつか自分の役に立つと考えられたから。
- ・ 今後就活を進めて行く上で参考になった。

(2) グループワークについて

(単位:名)

参考になった	8
概ね参考になった	3
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



上記と回答した理由

【参考になった】

- ・ グループワークに慣れることで、就活の時に役立てられるから。
- ・ 就職活動に関するグループワークを行うのは今回が初めてだったので、ワークの流れやコミュニケーションに関する知識を得られたから。
- ・ グループワークを通して色々な人と関わることができたから。
- ・ しっかり話すことができたのがとてもよかった。また、話を進めるのが上手な人や会話するのが上手な人など、色々な人を見ることができたのもよかった。
- ・ 自分の意見だけではなく、他の人の考えもグループワークを通して知ることができたので、新たな発見や気づきがあり、自分自身が少し成長できたと思う。
- ・ 話し合いではさまざまな意見が出て、発表では他のグループが全く違う角度から考えていたことがわかり、とても面白かった。
- ・ メンバー4人は、それぞれ大学・学部が違う中、さまざまな視点から活発なディスカッションをすることができたため。
- ・ 春休みが始まって以来、人と喋る機会が減っていたので、いいリフレッシュになった。

【概ね参考になった】

- ・ 自分以外のメンバーは学年が下だったが、活発に議論されているのを見て、自分ももっとがんばらなければと思った。
- ・ 実際に、役職に分かれてグループワークを行なったため。
- ・ 発表するのは緊張したが、とても楽しかった。

4. その他、プログラムの感想・意見

- ・ 気になったことを気軽に質問しやすい環境で、より自分の中に取り入れることができた。